

○フードバレーとちぎ農商エファンド（栃木県）の概要

運営主体	公益財団法人栃木県産業振興センター
ファンド総額	25億円（うち機構融資額20億円）
機構の貸付期間	10年間（無利子）
特徴	栃木県では、「新とちぎ元気プラン」（平成23年2月策定）の重点プロジェクトに「フードバレーとちぎプロジェクト」を掲げ、農業や食品製造業をはじめとする食品関連産業の振興に取り組むこととしたところであり、本ファンドの活用により、本県の豊富な農産物等を活かした中小企業者等と農林漁業者との連携による取組を支援し、“食”をテーマに地域経済が成長・発展し、活力あふれる“フードバレーとちぎ”を目指します。

フードバレーとちぎ農商エファンドの概要

栃木県では、「新とちぎ元気プラン」（平成23年2月策定）の重点プロジェクトに「フードバレーとちぎプロジェクト」を掲げ、農業や食品製造業をはじめとする食品関連産業の振興に取り組むこととしたところであり、本ファンドの活用により、本県の豊富な農産物等を活かした中小企業者等と農林漁業者との連携による取組を支援し、“食”をテーマに地域経済が成長・発展し、活力あふれる“フードバレーとちぎ”を目指します。

